

議

会

だより

ー9月定例会よりー

災害に備えて

まちの現状を聞く! 2P

本会議・委員会Q&A 4P

9月定例会審議結果 6P

一般質問と回答 7P

町長の行政報告 15P

防災対策特別委員会開催

『災害に備えて』 町の現状をさく！

8月17日、防災対策特別委員会が開催され、4名の委員が質問し、災害時の備えなどをいただきました。

災害備蓄用品は

Q 食物アレルギーに対応した備蓄食料の数量は。

A アルファ米1300食、野菜スープ900食、粉ミルク6キログラムです。

Q 紙おむつや生理用品の購入後の経過期間は。また、保存期限、更新時期は設定されていますか。

A 平成24年に購入し、現在9年が経過しています。購入後の更新は計画していませんでしたが、今後はメーカーの推奨期限を踏まえ、来年度に更新したいと考えています。



町防災倉庫の備蓄品保管状況

Q 液体ミルクの賞味期限は1年ですが、どのように有効活用していますか。

A あさひ園へ期限前に提供することとしています。

Q 備蓄品の定期点検は行っていますか

A 食料に関する備蓄品は点検を行っており、期限前に無償配布などを行うように努めています。



避難所は

Q 災害に関する協定の充実に伴い、一時避難施設が増え、いざという時に避難できるよう周知する必要がありますが、今後の周知方法をどのように考えていますか。

A 回覧や新たに作成するハザードマップなどにて周知を図ります。

Q 避難場所の用語の統一や変更、注釈の挿入など、住民が理解しやすい表記への変更を検討しませんか。

A ホームページにある災害時の指定避難場所一覧の表記をさらに見やすくするなど検討したいと考えています。

Q 地域防災計画では、「避難所運営について、避難者、住民、自主防災組織等の協力を得られるように努める」としています。避難者の運営における役割、位置づけをどう考えていますか。

A 避難者にも運営に協力していただきたいと考えています。



保健福祉センターに設置された自家発電機

Q 地域防災計画では、「運営には積極的に女性が参加するとともに、女性や子育て家庭のニーズに配慮した運営に努める」としています。さらに性的少数者に対する配慮も必要になってきていますが、付け加えるべきでは。

A 重要なテーマであるとして認識していますが、現時点で避難所運営マニュアルなどへ付け加えるまでは検討していません。

Q 自家発電機能のない施設の対応は。

A 現在、教育文化施設・朝日中学校・朝日町体育館・保健福祉センターには自家発電機を設置していますが、朝日小学校は浸水想定区域内にあるため未設置です。また、地区公民館にお

いては、自家発電機の設置はありませんが、蓄電池を1基ずつ配置しています。

ハザードマップは

Q ハザードマップは参考資料でしかないと思いますが、ハザードマップの限界を付け加えるべきでは。

A 現在の防災ハザードマップは、最大級の災害を想定して作成していますが、高潮ハザードマップを作成する際には、想定を超える災害が発生する可能性についても、附記したいと考えています。

コロナ禍における

研修は

Q 個人でいつでも視聴できるオンライン研修を検討しませんか。

A 消防庁のホームページの中に、『防災・危機管理eカレッジ』という、さまざまな内容が視聴できるページがあります。入門コースから専門コースまで各種ありますので、そちらをご利用いただきたいと思います。

AEDの取扱い

Q AEDの使用方法について、これまで職員に対してどのような研修を行ってきましたか。

A 全ての職員ではありませんが、普通救命講習を受講し、有事の際にAEDを使用するための技能を習得した職員が何人かいます。

Q 救急救命の応急手当普及員の認定を受けた職員はいますか。

A 認定を受けた職員はいません。



昨年11月に実施されたAED操作訓練

Q 地区公民館においてもAEDが備えられており、町民を対象とした救急救命の応急手当講習の開催が必要と考えますが、定期的な講習開催を検討しませんか。

A 朝日川越分署において講習可能であり、開催の依頼があれば調整します。

廃棄物の処理対策は

Q 地域防災計画において「災害廃棄物等を、一時的に集積するための仮置場候補地を選定しておく」とありますが、具体的に選定している場所がありますか。

A 「町災害廃棄物処理計画」において、仮置場の候補地が位置づけられています。

具体的には、一次仮置場として縄生・柿地区にそれぞれ2箇所、朝日ヶ丘・小向・埋縄・白梅西・向陽台・白梅東地区に各1箇所の合計10箇所を、二次仮置場として町民スポーツ施設・朝日中学校の2箇所を選定しています。

Q 大規模災害時には多量の災害廃棄物が発生すると予想されますが、仮置場は十分に確保できますか。

A 計画では、仮置場の必要面積が2万1162㎡に対し、仮置場候補地の総面積は2万3850㎡あります。

Q 災害廃棄物の処理計画は、地域防災計画にどのように取り入れていますか。

A 事前対策として、災害廃棄物処理体制の整備が、また、応急復旧のための廃棄物対策活動が定められています。

災害協定の充実

Q 生活必需品等の調達や供給に向けて、今後の民間事業者との協定締結をどのように考えていますか。

A 本年度は、新たに3社との協定を締結しました。施設利用、備蓄や人員等、町のみでは補えない部分を補完・補強するため、今後新規締結できるよう努めていきます。

町民に一番望むことは

Q 行政は町民の命を守る役割がありますが、災害に備えて町民に一番望むことは何ですか。

A 端的に言いますと「命を守る」ことと認識しています。

災害被害をできるだけ少なくするためには、自らが取り組む「自助」が、最も重要だと考えています。自らの命は自らが守る意識を持ち、自分と家族の安全を確保することだと思います。

近親者宅への避難や災害時に宿泊できる施設の把握、ハザードマップを活用して、危険箇所の確認をしておくなど、自分と家族の安全確保対策をしていただくことを一番に望みます。



アプリのインストールはお済みですか？ 『朝日Sアラート』運用中

防災アプリ『朝日Sアラート』で、役場からの災害情報などをスマホやタブレットから素早く入手できます。遠方のご家族も登録できますので、「大切な人と自分を守る」ため、是非ご登録ください。

下記QRコードからインストールできます。

Apple製品の場合

Android製品の場合

【問合せ先】 防災保全課 TEL377-5661

本会議・委員会 Q&A

令和2年度決算

一般会計

Q 今回の決算認定をどう評価されますか。

A 新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の中止や延期になったものもありましたが、臨時交付金や国庫補助事業等を活用し、元気なまち応援商品券発行事業やGIGAスクール構想の整備を行うとともに、感染拡大防止や感染拡大の影響を受けた方々への支援を的確に実施できたと認識しています。

Q 今後の財政見通しをどう考えていますか。

A コロナ禍の終息が見通せない中、町税の増収を見込むことが難しく、歳出においても、令和4年度に最終年度を迎える東海道まちなみ整備事業や埋縄川原地区水路改良事業など、大規模事業も予定されることから、今後引き続き厳しい財政状況が続くものと考えています。

Q 町税収入が前年度に比べ3367万円減収となった主な要因は。

A 固定資産税で、償却資産税の大幅な減があったことによるものです。

Q 不納欠損額が減少した要因は。

A 前年度は法人1社に多額の不納欠損を行ったためです。

Q 今後、ふるさと納税をどのように考えていますか。

A さらなる寄附金の獲得に向け、令和3年度より新たなポータルサイトへの出店を始めています。また、新たな返礼品の開

発等、引き続き産業振興や町のアピールをしていきたいと考えています。

Q 地域づくり事業補助金が前年度のほぼ半分となっていますが、その理由は。

A 新型コロナウイルス感染症の影響により、住民の交流やふれあいを目的とした事業が中止となったためです。

Q 昨年度からスタートした高齢者タクシー利用助成事業は、コロナ禍の影響で利用実績はどうなりましたか。

A 3月末時点で251名の方が登録いただいています。助成券の発行枚数に対する利用率は28・6パーセントに留まっており、当初見込んだ利用より少なくなっています。

Q 育児相談や母子健康教室などの人数が減少していますが、その理由は。

A 感染症対策として、実施回数を減らしたことによるものです。

Q 回数を減らした代わりに、どのようなフォローを行いましたか。



パソコンを活用した授業

A 個別での対応や園と協力しながら子どもたちの様子を確認しています。

Q 学童事業に要した経費が前年度より約600万円増えた理由は。

A 学童職員の処遇改善加算を適用したことやコロナ感染症対策の備品購入などにより増額となりました。

Q GIGAスクール構想による一人一台パソコンの整備は完了していますか。

A 小中学校ともパソコンの整備は完了しています。

Q パソコンを持ち帰り、オンライン授業を行うことはできますか。

A サーバーの切替えが必要であり、現状ではできない状態になっています。

Q 風疹抗体検査は対象者の何割が受診しましたか。

A 2年間で対象者の31.6%が受診されました。

Q 昨年度はコロナの影響で学校の臨時休校がありましたが、体力含めて子どもにどのような影響がありましたか。

A 学力面については、授業のやり繰りをしながら十分対応できましたが、体力面ではコロナ禍での自粛生活により、少し心配されるところがあるように思います。

Q 部活動に対する備品の購入予算についての考え方は。

A 部活顧問から要望が出され、優先順位を決めて予算要望しています。

Q 職員の健康管理について、今後の方策をどのように考えていますか。

A 時間外勤務の多い職員については、担当業務の見直しを行うことで時間外勤務の縮減に努めています。

また、管理職会を通じて休暇取得を促し、取得しやすい職場づくりに努めています。

Q 実質収支額が昨年度より増加した要因は。

A 新型コロナウイルス感染症を懸念した受診控えや、感染拡大防止措置に伴う人間ドック健診、保健指導事業の中断などにより支出が減ったためです。

Q 不納欠損額の件数と内容は。

A 28人、104期分です。内容は、督促状や催告状などにより納付を促し、預貯金調査などの結果、財産の発見にいたらず時効となったものです。

Q 滞納に対する基本的な考え方は。

A 督促や催告を行い納付を促しますが、昨年度は、コロナ禍の状況もあり、預貯金の差押えについては、かなり慎重に対応しました。

介護保険特別会計

Q 各人の努力と保健事業により、第8期の保険料が据え置きになったと考えますが、いかがですか。

A 各人の努力もありますが、老人クラブなどの協力を得て一般介護予防事業を行っていることが保険料据え置きにつながったと考えています。

Q 一年以上保険料を滞納すると利用料にペナルティがありますが、滞納者へはどのように対応していますか。

A サービス利用時に利用料の負担が増えるというお知らせを行っています。

水道事業会計

Q 令和2年度は約4800万円の純損失となつていますが、その要因は。

A 中央監視システムの更新によって旧施設の資産価値が無くなったことによるものです。

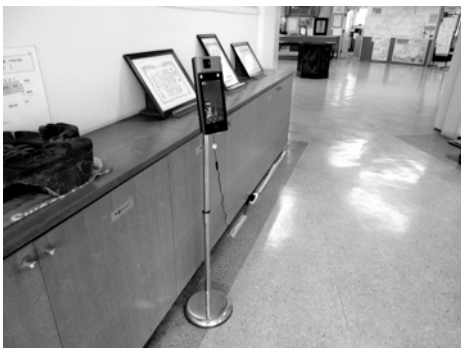


老人クラブの介護予防事業

公共下水道事業特別会計

Q 下水道会計の地方公営企業法適用はどのように進めますか。

A 令和2年から4年にかけて移行業務を行い、令和5年度からの実施を目指しています。



一般会計補正予算

Q 備品購入費で219万5千円計上の内容は。

A 保健福祉センターへ設置する空気清浄機で、多目的ホール、保健室、会議室及びロビーなどへ設置する予定です。

Q 小学校で購入する備品の内容は。

A コロナ感染予防のための顔認証型A-サーマルカメラ2台などです。

令和2年度 決算の状況

会計別

	収入 済 額	支出 済 額	歳入歳出差引額
一 般 会 計	61 億 4,471 万円	60 億 4,321 万円	1 億 150 万円
国民健康保険特別会計	6 億 8,580 万円	6 億 6,030 万円	2,550 万円
介護保険特別会計	6 億 3,767 万円	6 億 1,347 万円	2,420 万円
墓 地 公 園 特 別 会 計	625 万円	433 万円	192 万円
後期高齢者医療特別会計	1 億 3,469 万円	1 億 3,172 万円	297 万円
公共下水道事業特別会計	5 億 9,546 万円	5 億 6,970 万円	2,576 万円
水 道 事 業 会 計	—	—	(当年度純損失) 4,794 万円

9月定例会より

令和3年第3回定例会は、9月2日に開会し、人事案件、条例制定、補正予算、令和2年度決算認定等が提案され9月14日に閉会しました。その審議結果をお知らせします。

議案番号	議 案 名	結果
議案第36号	専決した令和3年度朝日町一般会計補正予算（第2号）の承認について 知事選挙に係る選挙執行経費として682万9千円を追加	承認
議案第37号	朝日町教育委員会委員の任命について 教育委員会委員に橋村久美子氏	同意
議案第38号	デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例案	可決
議案第39号	令和2年度朝日町一般会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第40号	令和2年度朝日町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第41号	令和2年度朝日町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第42号	令和2年度朝日町墓地公園特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第43号	令和2年度朝日町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第44号	令和2年度朝日町水道事業会計決算認定について	認定
議案第45号	令和2年度朝日町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第46号	令和3年度朝日町一般会計補正予算（第3号）	可決
議案第47号	令和3年度朝日町介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第48号	令和3年度朝日町水道事業会計補正予算（第2号）	可決
議案第49号	令和3年度朝日町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第50号	工事請負契約の締結について	可決
議案第51号	令和3年度朝日町一般会計補正予算（第4号）	可決
議案第52号	令和3年度朝日町水道事業会計補正予算（第3号）	可決
意見書案第1号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書 地域の実情に応じた行政サービスを持続的に提供していくため、地方交付税等の一般財源総額の確保・充実を国に求める意見書です。	可決

一般会計補正予算（第3号）

**保健福祉センター設置空気清浄機購入費など9,221万4千円を追加
総額 44億8,002万5千円**

歳入補正の主な内容

地方交付税	4,821万4千円
国庫支出金	277万4千円
（新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金	140万9千円）
繰入金	30万8千円
（自治区振興基金繰入金	30万8千円）
町債	3,730万
（臨時財政対策債	3,730万円）

歳出補正の主な内容

総務費	7,851万7千円
（財政調整基金積立金	7,553万1千円）
民生費	566万4千円
（保健福祉センター設置空気 清浄機購入費	219万5千円）
消防費	456万円
（消防車庫移転関連設計等業務	196万5千円）
（消防車庫建築用地地質調査業務	143万円）

一般会計補正予算（第4号）

**新型コロナウイルス感染症に関する町独自支援策に
618万1千円を追加**

歳入補正の内容

国庫支出金	503万1千円
（新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金（事業者支援分）	503万1千円）
繰越金	115万円

歳出補正の内容

衛生費	218万1千円
（衛生水道事業会計繰出金	218万1千円）
商工費	400万円
（朝日町飲食店舗等応援給付金	400万円）

- 事業者に対する水道料金（基本料金）減免支援事業**
事業者の水道料金（基本料金）が6か月間減免されます。
- 朝日町飲食店舗等応援給付金支給事業**
町内飲食店舗等で休業又は時短営業にご協力いただき、事業継続に取り組まれている事業者に対して、給付金が支給されます。



8人の議員が質問

原稿は質問者が提出し、編集は広報特別委員会で行っています。



水谷 正秀 …… P 8

- 小学校に配備された一人1台のパソコンの活用状況について
- J R朝日駅前ポケットパークについて



北村 登 …… P 9

- 横断歩道の安全対策について



宮本 秀治 …… P 9

- 新型コロナウイルス対策について



水谷 保之 …… P10

- 行政のデジタル化に向けた取組について



清 将人 …… P11

- 中学校給食の現状とその後の財政補填政策を聞く
- 先端設備等導入計画の認定について



野呂 徹 …… P12

- 朝日町地球温暖化対策実行計画と持続可能な開発目標について
- 持続可能な畑や山林の保全について



本田 麻由 …… P13

- 不登校（学校に行けない・行かなくなってしまった）について
- コロナ禍における教職員・児童生徒について



仲 義隆 …… P14

- 柿城跡公園の有効利用について
- 今後のコロナ禍対策について

考えはとにかく 一般質問と回答

小学校に配備された一人一台のパソコンの活用状況について

導入によって得られる学習成果は

答 児童が自主的に学習を進めるようになり、意見交流が活発になりました



水谷 正秀 議員



議員 新しい学びのスタイルに児童の反応は。

教育長 パソコンを活用した学習に意欲的に取り組んでおり、各学年の実態に応じた活用がなされています。

議員 パソコン操作が苦手な児童への指導方法は。

教育長 授業時における児童同士の学び合い、教師に

よる個別指導、情報活用能力系統表に沿った段階的な指導を行っています。

議員 新たな課題は。

教育長 一定レベルの知識・技能を計画的に習得させることが挙げられます。

議員 校内Wi-Fi環境について通信環境は充分に整備され、快適な利用は可能ですか。

教育長 導入当初は遅延や接続できない状況が発生しましたが、機器の更新を行い、9月末までには解決できると考えています。

議員 デジタル教科書の導入について現状の考えは。

教育長 導入におけるメリット、デメリットの精査、国や県の動向にも注視しながら検討を進めていきたいと考えています。

JR朝日駅前ポケットパークについて

駐輪場の屋根を設置する考えはありますか

答 現段階での屋根の設置は考えていません



議員 無人駅であることを考え防犯カメラを設置する考えはありますか。

町長 令和4年度から計画的に設置できるよう、設置候補地の一つとして検討していきます。

議員 乗降客がまとまって降る帰宅時間帯は車でロタリーが大変混雑し接道

する町道にまで車が並び危険と感じますが町の見解をお伺いします。

町長 今回の改修により停車スペースを3台から5台に拡張しました。しかし、限られた面積での改修のため、長時間停車禁止などに協力をいただきたいと考えています。

議員 朝日駅前ポケットパーク周辺における歩行者に配慮した環境整備についての考えをお伺いします。

町長 道路交通等において特に支障となる箇所除草等を行い歩行者の安全性を確保していきます。

議員 朝日駅前ポケットパークの今後の管理について。

町長 柿老人会（柿睦会）と連携して景観の維持に努めます。

横断歩道の安全対策について

軽く手を上げて「渡る意思表示を」

答 全町民を対象に行動モデルとして浸透させていきます



北村 登 議員

議員 町内に横断歩道は何箇所ありますか。

町長 現在58箇所設置されています。

議員 全ての通学路における安全対策の総点検を実施されましたか。また、その結果はどうでしたか。

町長 千葉県痛い痛い事故を受け、通常点検に加え、



県・警察との通学路合同点検

「抜け道になっている道路など、車の速度が上がりがりやすい箇所、大型車の侵入が多い箇所」、「過去にヒヤリハット事例があった箇所」についても、夏休み期間中に各地区PTAに確認をお願いしています。点検結果は朝日町ホームページに掲載したいと考えています。

議員 歩行者が軽く手を上げて「渡る意思表示」をすることが安全対策となりますが、指導されていますか。

町長 現在小学校では、地区別児童会などの機会に「まとまって素早く渡ること」という指導をしているため、今後は、手を上げて渡ること、自分自身の身を守ることをするという指導をしていきたいと思っています。

新型コロナウイルス対策について

役場でクラスターが発生した際の対応は

答 業務経験者の応援体制を想定しています



宮本 秀治 議員

議員 集団接種で、キャンセルの状況と対応に変化はありましたか。また、今後は集団と個別では、どちらに重点を置きますか。

町長 8月29日の集団接種終了時点の累計で36名のキャンセルがあり、デザイナーズ職員、ワクチン接種従事者、あさひ園の保育士に

接種、その後小・中学校の職員、災害時対応従事者を接種対象に追加しました。今後も集団・個別接種を並行して進めていきます。

議員 PCR検査キット等はどれくらい常備していますか。

町長 常備していません。今後、必要性や有効な活用方法を検討していきます。

議員 ワクチン接種証明書の申請件数と偽造防止はどのようになっていますか。

町長 現在までの申請件数は4件、偽造防止対策としてコピー偽造防止用紙を使用しています。

議員 コロナ対策専門の「室」の設置などの必要はありませんか。

町長 現在のところ、「室」の設置は考えていません。

行政のデジタル化に向けた取組について

行政システムの変化に当たっては、

将来を見据えた対応が必要となるが

答 その目的や効果を意識して対応していきます



水谷 保之 議員

議員 行政システムの変化に当たっては、行政全体を大きく俯瞰し将来を見据えた対応をしていく必要がありますがどう対応していきますか。

町長 行政のデジタル化はコスト縮減や行政運営の効率化、行政サービス・住民

の利便性の向上に資するものであり、その目的や効果を意識し対応していきます。

議員 専門性を有する職員の人材育成や組織体制の整備をどう進めますか。

町長 電子自治体推進委員会を通じて各課との情報連携、情報共有に努めています。今後は、外部専門家支援事業等の活用により人材育成に努めます。

議員 現在の庁内のデジタル環境をどう評価しますか。

町長 町のデジタル環境は一定の評価ができるものと考えています。

議員 職員の使用している情報系端末は今後のデジタル社会において充分と考えますか。

町長 デジタル社会の動向を見ながら、必要に応じた端末整備を考えていきます。

議会用語辞典

決算認定（けつざんにんてい）

議会が、前年度の歳入歳出予算の執行の実績である決算について、その内容を審査し、収入・支出が適法かつ正当に行われたかどうかを確認することです。

専決処分（せんけつしよぶん）

議会が議決すべき事項を、時間的に議会の招集を待てない緊急な場合などに、町長が代わって意思決定することを行います。専決処分の後には、議会に報告し承認を求める議案の提出が必要です。

委員長報告（いんぎょうほうごう）

委員会での審査または調査を終えた議案、事件などを本会議の議題とするときに委員長が審査または調査の経過及び結果について報告することを行います。

意見書（いけんしよ）

公益に関する重要な事項で町だけでは解決できないものに関して、議会の意思としてまとめ、国会や関係行政庁に提出し、解決や改善を求める文書のことです。

請願（せいがん）

意見や要望を行政に反映させるため、議会に対して施策の実現を要望する制度で、議員の紹介により文書を提出することです。

陳情（ちんじよう）

請願と同じく、町政に対する意見や要望を町議会に提出するものです。請願と異なり紹介議員を必要としませんが、処理する義務が生じるものではありません。

全員協議会（ぜんいんぎぎかい）

議員の全員が集合し、議案などの審査または議会の運営について協議、調整するために開かれる会議のことです。

中学校給食の現状とその後の

財政補填政策を聞く

中学校給食に関するアンケートの実施は

答 アンケートの実施は、10月に予定しています



月に予定しています。

評価については、好意的な意見をいただき、生徒や保護者にとつて良いものであったと考えています。

議員 中学校給食におけるエネルギーの中学年摂取基準量に不足する献立が散見されますが、この状況をどのように捉えていますか。

教育長 献立により文科省の示すエネルギーを満たしていない日もありますが、月毎の合計で満たすよう努めています。

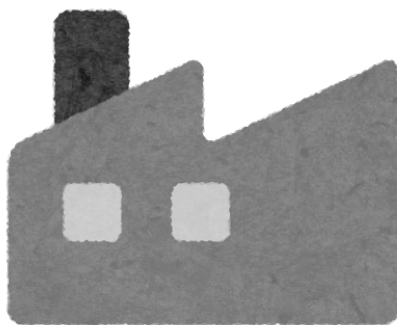
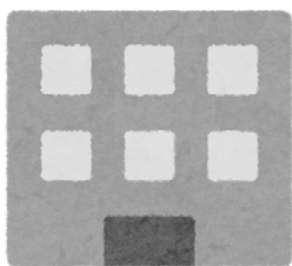
議員 中学校給食の導入に当たってその後の財政補填政策は。

町長 交付税措置のある町債の活用による財源の確保に加え、事業の選択と集中により効率的な事業執行に努めます。

先端設備等導入計画の認定について

認定件数の目標達成に向けた今後の方向性は

答 2年間で2事業者を認定できるように、朝明商工会と連携して周知活動等を行います



り、平成30年度3件、令和元年度1件、令和2年度2件、計6件となっています。

議員 認定経営革新等支援機関との連携状況はどのようになっていますか。

町長 これまで朝明商工会等と連携して周知活動を実施したことはありません。

議員 認定件数の目標達成に向けた今後の方向性を伺います。

町長 令和3年7月からの2年間の目標として2事業者を認定できるように、朝明商工会と連携して周知活動等を行い、認定を希望する事業者を支援していきます。

議員 町の導入促進計画における目標に対する現在までの認定事業者の件数は各年でどのようになっていますか。

町長 平成30年から3年間で目標を5事業者としてお



清 将人 議員

議員 中学校給食の現状について生徒や保護者に対しアンケートの実施はされていますか。また現状をどのように評価していますか。

教育長 中学校におけるアンケートの実施は、今年10

朝日町地球温暖化対策実行計画と

持続可能な開発目標について

法改正で新たな実行計画の策定が求められるが、

町全体の計画については

答 努力義務であり現在のところ設定していませんが、前向きに検討していきます



野呂 徹 議員

議員 年度別及び施設別数

値目標がないのはなぜか。

町長 環境省のマニュアルで年度別や施設別の数値目標の設定は求められていないため、現在、施設別数値設定はしていません。しかしながら、実績とし

て、年度別・施設別数値は把握しており、今後、目標設定も含めて検討していきたいと考えています。

議員 法改正で実行計画の新たな策定が求められます。環境問題の解決だけでなく、経済・社会的課題の解決にも貢献していくため、町全体としての計画とされませんか。

町長 努力義務ということことで、現在のところ当町では設定していません。

しかしながら、今後、近隣市町の策定状況や策定にかかる課題を洗い出し、さらに、環境省の実行計画策定・実施支援サイトを活用するなどして設定について前向きに検討していききたいと考えています。



持続可能な畑や山林の保全について

後継者のいない畑を家庭菜園として貸し出しては

答 事業が円滑に進むよう様々な支援をしていきます



議員 後継者がいない畑を家庭菜園として借りたい人へ貸す仕組みとして、貸し出し事業の創設を求めますが、いかがですか。

町長 特定農地貸付法に基づき、民間業者などが開設者となり利用者に貸付される事業がありますので、民間業者などが農園を開設さ

れる場合には、事業が円滑に進むよう支援していきます。

議員 後継者のいないみかん畑を有償にて町内の農業従事者に委託管理していただき、町内外にイベントとしてみかん狩りをしていただき、維持管理費を捻出する持続可能な農業の創設を提案しますが、いかがですか。

町長 良質なみかんの生産や販売が必要と考えますので、所有者や町内農業従事者の意向を確認して、関係機関と連携して支援していきます。

不登校（学校に行けない・

行かなくなってしまう）について

現在、学校に行けない・行かなくなつて

しまった児童生徒への対応は

答 登校を無理強いせず、児童生徒の思いを大事にしながら、

保護者と連携して対応を考えています



会でも把握しています。

議員 オンライン授業など子どもたちへのサポート手段も増えたように思いますが、どうお考えですか。

教育長 これまでと同様に保護者と連携して児童生徒のサポートを丁寧に行つていきたいと考えています。

議員 児童生徒それぞれの理由とその要因は学校側・教育委員会側で把握されていますか。

教育長 現在、小学校4名、中学校11名の不登校があり、理由は多様化・複雑化していますが、多くは無気力や不安などの傾向によるものです。毎月校園長会にて、その情報を生徒指導報告として受けており、教育委員

議員 スクールソーシャルワーカーを家庭に対して派遣することは。

教育長 今年度からは、県より派遣されたスクールソーシャルワーカーが月2回学校を訪問し、保護者や教職員に対する支援・相談等を行っています。児童生徒が主体的に社会的自立や学校復帰が図れるよう、今後有効に活用していきます。

コロナ禍における教職員・児童生徒について

教職員・あさひ園職員を対象に

町のワクチン接種で優先接種を

答 優先接種を検討しましたが、ワクチン供給量が限られていたため見送りました



一人ひとりの基本的な感染対策や健康管理の徹底等について、学校内外での教育活動等を実施するに当たつての留意事項を示し、教職員・児童生徒に対し指導及び注意喚起を行つていきます。

議員 小・中学校の教職員、あさひ園職員のワクチン接種率は。

教育長 人権・個人情報の問題を考慮し回答は控えさせていただきます。

議員 各地で教育現場におけるクラスターが発生しており、さらなる感染症対策の徹底や強化が求められますが。

議員 町のワクチン接種で教職員、あさひ園職員への優先接種を検討しませんか。

教育長 教育現場では、これまででも安全安心を第一に児童生徒の教育活動を保証してきました。今後、学校で感染状況を踏まえた適切な対応が徹底されるよう、

本田 麻由 議員

柿城跡公園の有効利用について

「朝日まちなみプラン」による改修計画は

答 急な傾斜路を階段に改修し、眺望確保のため、支障となる雑木は伐採します



議員 「朝日まちなみプラン」による改修計画は。

教育長 令和4年度に急な傾斜路を手摺り付き階段に改修し、広場には転落防止柵、ベンチ、照明灯の設置と園路舗装を計画しています。また、広場からの眺望確保のため、支障となる雑木は伐採し、老朽化した案内板は改修します。

議員 公園の有効面積の拡張や有効利用のため、法面を削る方途や、東側平地の広場としての整備は。

議員 高台・平地を含め、眺望を阻害する雑木や雑草に覆われ、立ち入ることをためらう程、無管理状態だと言わざるを得ない公園の維持・管理の実態は。

教育長 草木の伐採を業者委託で6月と9月に実施し、職員も随時実施しています。

教育長 文化財保護法に基づき周知の埋蔵文化財包蔵地であり、周辺地形を可能な限り残しつつ歴史公園として整備されたものであり、法面を削つての拡張や広場としての整備は考えていません。

今後のコロナ禍対策について

厳しい事業者や家計急変・生活困窮者への 応援施策の必要性は

答 町民の声に耳を傾け必要な支援を行います



議員 感染防止意識の維持や向上対策は。

町長 「広報あさひ」やホームページに「感染拡大防止」についてお願い」として掲載しています。

議員 ワクチン接種の実績と今後の計画は。

町長 8月30日現在、12歳以上で53・1%の方が1回目の接種を終了。10月末ま

では希望者全員が2回目の接種を終了予定です。
議員 生活困窮者の相談件数とその主な内容は。

町長 31件の相談があり、主な内容は新型コロナウイルスの影響に伴う離職や収入減少によるものです。

議員 ブレックスル―感染の状況とブースター接種の考えは。

町長 県内では69人のブレックスル―感染者がありました。ブースター接種は国の方針に従い進めます。

議員 厳しい事業者や家計急変・生活困窮者への応援施策の必要性は。

町長 町民の声に耳を傾けながら臨時交付金等を活用して必要な支援を行っていきます。

感染防止に

ご協力を

全国的な感染爆発の中で、当町でも昨年8月に初めての感染者が発生して以降、8月末までの13か月間で累積87名に達していますが、直近の8月だけで半分以上の48名の発生があり、「極めて厳しい状態」となっています。

このような状況を受けて、町としては町民の皆さまにご理解とご協力をいただきたいということから、「広報あさひ9月号」、「朝日町



ホームページ」にて『感染防止に関するお願い』をさせていただきます。

ワクチン接種

進捗状況



ワクチン接種の対象者は全町で約9600名でありますが、5月下旬から集団接種方式で「65歳以上の高齢者の方」を対象にスタートさせ、約2100名の対象者にはほぼ接種が完了しています。続いて、残り約7500名の対象者向けの接種を円滑に進めるために、6月中旬からは、町内の4

医院にご協力をいただいて個別接種も進めさせていただいており、8月30日段階では、1回目の接種者数5073名、接種率53・1%となっています。

町としては、10月下旬頃までに希望する方全員に接種が完了できるよう、国・県に対して、ワクチンの確保と供給を要請しています。

「緊急事態宣言」発令に伴う学校等の対応について

小・中学校及びあさひ園の幼稚園については、学びの保障や心身への影響を鑑み、「分散登校方式」をとらせていただきました。

なお、あさひ園の保育部では、約300人の園児をお預かりしていますが、感染が急拡大していることから、職員の出勤にも影響が出ており、従来通り、「早朝・夕方」両方の延長保育体制を維持することが困難な状況になっています。

こうした状況から「夕方

の延長保育時間」についてのみ当面停止させていただき、また「登園を見合わせていただけるご家庭には登園の自粛」のお願いをさせていただきます。

児童・生徒・園児の皆さん、及び保護者の皆さま方には、ご不自由とご不便をおかけすることになります。が、「安心、安全な環境下で教育、保育を行う」ということを最優先するということで、この度の一連の判断をさせていただきました。

「東海道まちなみ整備事業」の進捗状況

令和2年度より進めてきましたJR朝日駅前ポケットパークの改修工事が、6月に無事完成しました。完成後のアンケート調査では約9割の方から「良くなった」との評価をいただきました。なお、今年度の今後の工事は、「朝日町資料館から朝明橋までの区間のカラー舗装工事」と「柿桜並木修景工事」で、いずれも

年度末の完成を目標に取り組んでいます。

さらに、計画最終年度となる令和4年度には、残りの東海道区間（小向・縄生区間）のカラー舗装工事などに取り組むことになっています。



三重郡議会議長会 要請活動

8月2日、菰野町役場において、三重郡正副議長会議が行われました。

毎年、三重郡各町から喫緊の課題を出し合い、早期解決に向け県へ要望していくものです。

当町からは、昨年に引き続き「北勢バイパス四日市・朝日交差点の改良」と「県道桑名川越線（143号線）の国道1号東側区間の早期完成」について要望を行いました。

今後もこの要望が実現されるよう引き続き関係機関と連携していきます。

議会を傍聴しませんか

令和3年 第4回定例会の予定

月 日	曜日	開会時間	区分	摘 要
12月2日	木	9:00	本会議	行政報告・一般質問・提案説明・質疑
12月7日	火	9:00	委員会	総務建設常任委員会
12月8日	水	9:00	委員会	民生教育常任委員会
12月14日	火	9:00	本会議	委員長報告・質疑・討論・採決

本会議は30人、委員会は10人まで傍聴できます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、変更になる場合があります。
詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

令和4年度国・県に対する要望 県関係部局長との意見交換

8月31日、オンライン会議にて、県関係部局長との意見交換が行われました。

行政と連携し、当町からは、今回新たに「補聴器購入助成の創設」について要望を行いました。

県担当部局長からは、「改めて検討したい」との回答を得ました。



編集後記

令和3年第3回定例会の議会だより184号をお届けします。

今年の夏は梅雨前線の影響による集中豪雨で7月から8月にかけて全国各地に甚大な被害をもたらしました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

当町では8月に町の防災対策について防災対策特別委員会を開催し、その内容を今号に掲載させていただきました。是非、各家庭におかれまして、防災の備えについて話し合われてはいかがでしょうか。

9月に開催された第3回定例会では、令和2年度一般会計・特別会計の歳入歳出決算をすべて原案通り認定しました。また、一般質問では8人の議員が登壇し活発な質疑が行われました。

最後になりますが、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、町ではワクチン接種が進み、日常を取り戻すための取組が続けられています。一日も早

くこれまでの生活が取り戻せることを願ってやみません。もう少しの辛抱です。ストレスをため込まないで、感染予防に努め、日々生活していきましょう。

水谷正秀（記）

議会広報特別委員会

委員長 北村 登
副委員長 宮本秀治
委員 本田麻由
委員 水谷正秀
委員 飯田徳昭

議会広報特別委員会は新たなメンバーでスタートしています。しっかりと情報発信をしてまいります。

